

2024年12月2日

## コープ坂戸薬師町店が坂戸市「食を通じた健康づくり応援店」に認定 健康配慮の「旨辛チーズのさつま芋と鶏肉タッカルビ弁当」を販売

生活協同組合コープみらい(本部:さいたま市、代表理事理事長:熊崎 伸、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)の「コープ坂戸薬師町店」(坂戸市薬師町 28-1、11月12日新規開店)が、坂戸市が推進する「食を通じた健康づくり応援店」に認定されました。コープ坂戸薬師町店限定で販売している弁当「旨辛チーズのさつま芋と鶏肉タッカルビ弁当」が、健康に配慮した商品であることから認定されました。



旨辛チーズのさつま芋と鶏肉タッカルビ弁当

坂戸市では、葉酸を多く摂取できるメニューや、栄養に関して工夫し、健康に配慮されたメニューを供する店舗を「食を通じた健康づくり応援店」として認定しています。「旨辛チーズのさつま芋と鶏肉タッカルビ弁当」は、坂戸市内にキャンパスを構える女子栄養大学の学生が開発に携わり商品化した、スマートミール基準※「しっかり」をクリアした健康配慮の弁当です。材料のさつまいもはJAいるま野(本店:川越市)を使用、販売はコープ坂戸薬師町店限定と、地元に着したこだわりの弁当となっております。

※スマートミールとは URL:<https://smartmeal.jp/>

健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事メニュー。一食のうち、主食・主菜・副菜が揃い、野菜がたっぷりで食塩のとり過ぎにも配慮しています。一般社団法人健康な食事・食環境コンソーシアムによる「健康な食事・食環境」認証制度として提唱しています。

### 生活協同組合コープみらい 概要

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5  
【代表理事理事長】熊崎 伸(くまざきしん)  
【組合員数】380万人 ※2024年11月20日現在

【総事業高】4,304億円 ※2023年度  
【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都  
【ホームページ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>